

力を合わせて稲刈り体験

10月7日、森永正男さん(前田・八和木)の水田にて、いいたて希望の里学園の児童の稲刈り体験が行われました。5月に田植えをした水田での稲刈り体験です。田植えに続き、地域ボランティアの皆さんが、子ども達と一緒に田んぼに入り、作業のコツを教えてくださいました。力を合わせて稲刈りとはせがけをやり遂げた児童は、ボランティアの皆さんに「丁寧に教えていただいて、ありがとうございます」などと感謝を伝えていました。



飯館村の農業をもっと深く知ろう!

9月24日には前期課程の5年生が、飯館村の農業について学ぶために村役場を訪れました。産業振興課農政第一係の職員が、飯館村の農業の歴史や農業形態について説明。子ども達が、村の特産品や震災後の農業などについて質問しました。児童の1人が「飯館村はもう復興していると思っていた」と話したのが印象的で、子ども達が村の農業復興やこれからの考えるよい機会となったようです。



笑顔あふれる運動発表会

9月28日、ままでの里のこども園の運動発表会『までリンピック2024』を、いいたて希望の里学園第2体育館で開催しました。発表会では、体操、かけっこ、リズムダンス、リレーなどの種目を行い、入園や進級をしながらの成長した姿をご家族に観ていただきました。また、親子ダンスでは、大人も子どもも笑顔で触れ合いを楽しみました。保護者の皆さんは、声援や拍手で頑張りを讃え、参観を通して子ども達の育ちを実感していました。



大きく育ったね!サツマイモ掘り

10月18日、ままでの里のこども園の3歳以上の園児達が、園の畑で、サツマイモの収穫を行いました。6月にみんなで植えた苗がすくすくと成長し、今年は例年に増して大豊作。子ども達は、友達と協力しながら、小さな手で大きなサツマイモを掘り出しました。

収穫したサツマイモは、それぞれ家庭に持ち帰りました。また、11月に園で計画している収穫祭では、子ども達が調理をして、味わう予定です。

生涯学習事業「革小物作り教室」

10月2日、交流センター「ふれ愛館」で、生涯学習事業『革小物作り教室』を開催しました。講師は、巻野順子さん(飯樋町)です。10人の参加者が、6色の革から好きな色を選び、小物入れを製作しました。参加者全員が革を使った製作は初めてでしたが、講師の巻野さんが一工程ずつ丁寧に説明し、参加者も協力しながら作業を進め、それぞれ満足のいく仕上がりとなったようです。「とても楽しかった」「貴重な体験ができた」と感想を述べ合い、交流も深めていました。



半田山自然公園でウォーキング交流会



10月12日、桑折町の半田山自然公園で、ウォーキング交流会を開催しました。当日は晴天に恵まれ、紅葉が始まった森と半田沼の美しい景色を満喫することができました。軽く体をほぐして半田山管理センターを出発し、半田山展望台を目指してウォーキング。展望台の眺望を楽しみながら昼食を取り、半田沼周辺を散策しました。今回は、子ども2人を含む14人が参加し、ウォーキングを通して交流を深めました。全員が無事に完歩し、「とても楽しかった」と充実した表情で言葉を交わしていました。

飯館YOITOKO発見!ツアー×1日バスツアー

10月19日、『第8回飯館YOITOKO発見!ツアー』を開催しました。村民を対象とした『村内1日バスツアー』との共同開催です。

今回のツアーでは、大倉地区の福善寺前庭で「大倉の神楽」を、佐須地区の山津見神社でオオカミ天井絵を観賞。また、サッカー日本代表の専属シェフを長年務め、パリオリンピックではサッカー女子日本代表専属シェフを務めた西芳照さんをツアーゲストに迎え、トークイベントが行われた他、シェフ特製の「代表カレー飯館スペシャル版」を皆で味わいました。

飯館産黒毛和牛の旨みを存分に生かした絶品カレーは大好評。2つのツアーの参加者や開催に協力した皆さんが、カレーを味わいながら会話を弾ませ交流しました。

